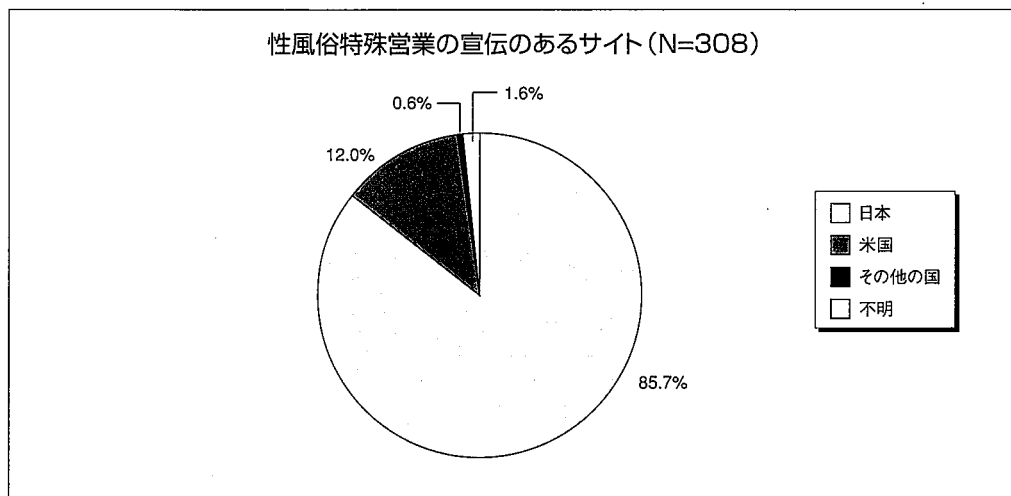


(4) 性風俗特殊営業の宣伝

ア) サーバのドメイン管理国

もっぱら性風俗特殊営業の宣伝を行っているホームページ（308 サイト）について、そのホームページの本体が所在しているサーバのドメイン管理国を調査したところ、日本がドメインを管理しているサーバに所在しているホームページが全体の85.7%を占め、続いて米国の12.0%となっている。それ以外の国は0.6%とごく僅かであり、IPアドレス表示であって国名が判別しないものは1.6%であった。（図3-22）

図3-22 サーバのドメイン管理国



イ) ホームページ上で使用されている言語

ホームページ上で使用されている言語（複数回答）について調査したところ、全体の100%が日本語を使用しており、日本人向けのホームページがほとんどを占めていることがわかる。また英語は4.5%、その他の言語は使用されていない。（図3-23-1及び図3-23-2）

図3-23-1 使用言語（度数）

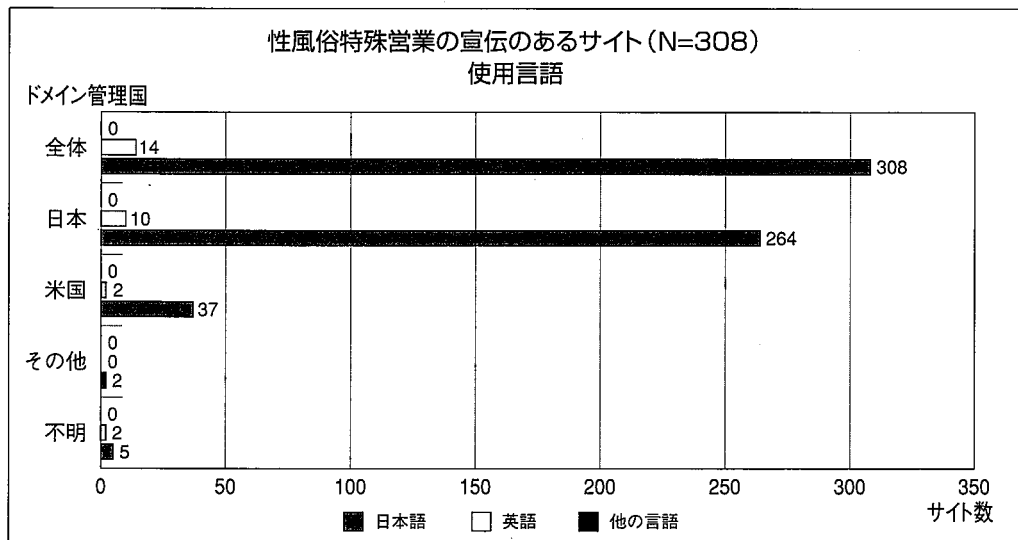
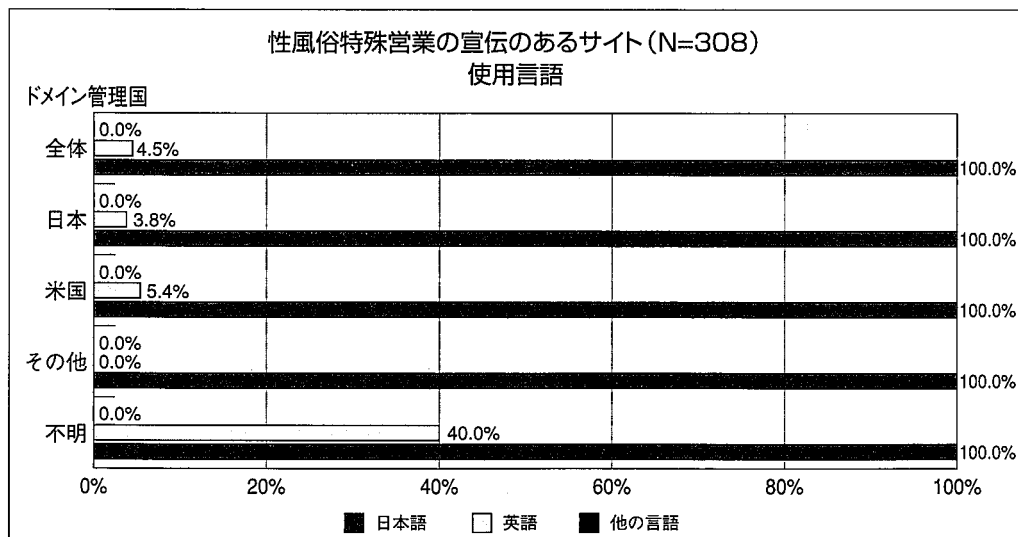


図3-23-2 使用言語（百分率）



ウ) 18歳未満の者に対する警告

ホームページの中で18歳未満の者に対して、閲覧を禁じるような警告のあるものは、全体の53.6%であり、警告がないもの46.4%である。(図3-24-1及び図3-24-2)

図3-24-1 18歳未満の者への警告(度数)

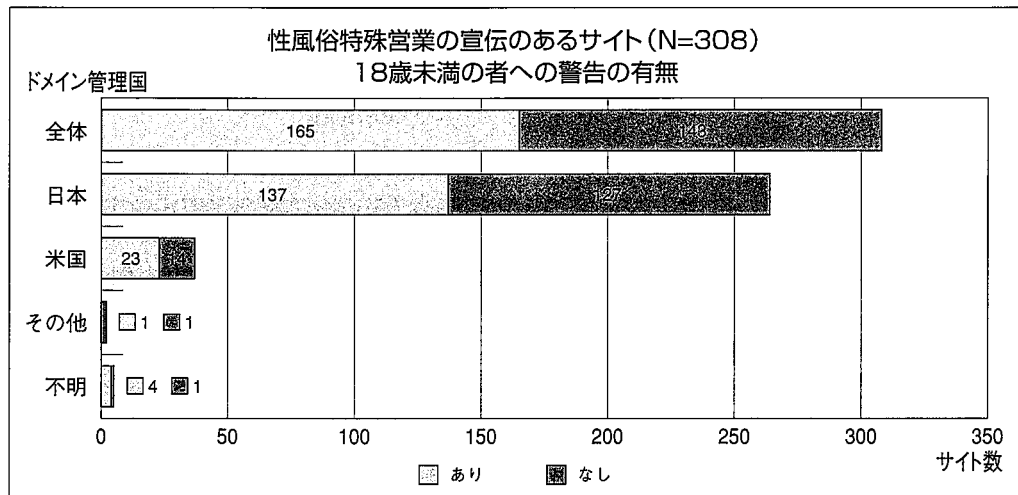
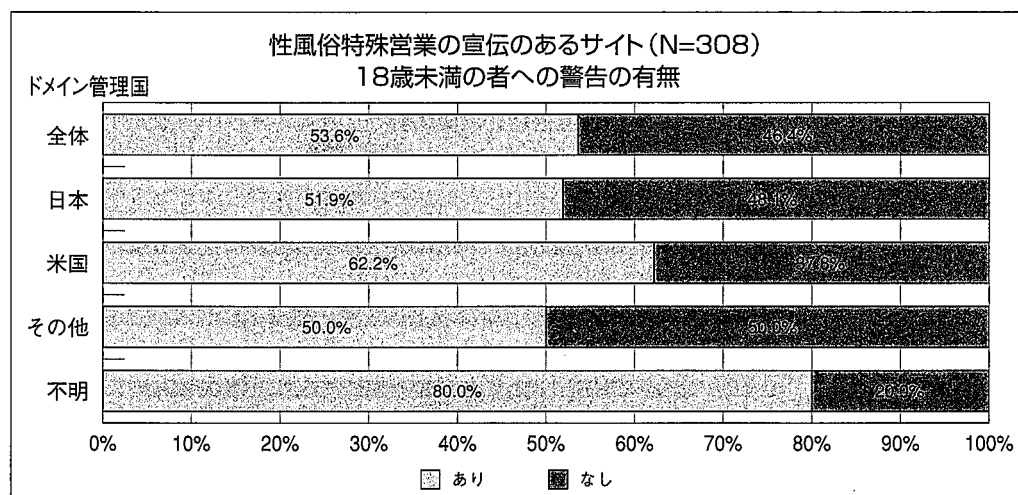


図3-24-2 18歳未満の者への警告(百分率)



エ) 宣伝営業の種別

映像送信型性風俗特殊営業を除く性風俗特殊営業の宣伝を含むホームページについて、宣伝されている営業の種別（複数回答）について調査した結果は以下のとおりであり、通信販売型アダルトショップ（32.8%）、ソープランド（17.2%）、店舗型ファッションヘルス（16.6%）の順に多くなっている。（図 3-25-1 及び図 3-25-2）

図 3-25-1 宣伝営業の種別（度数）

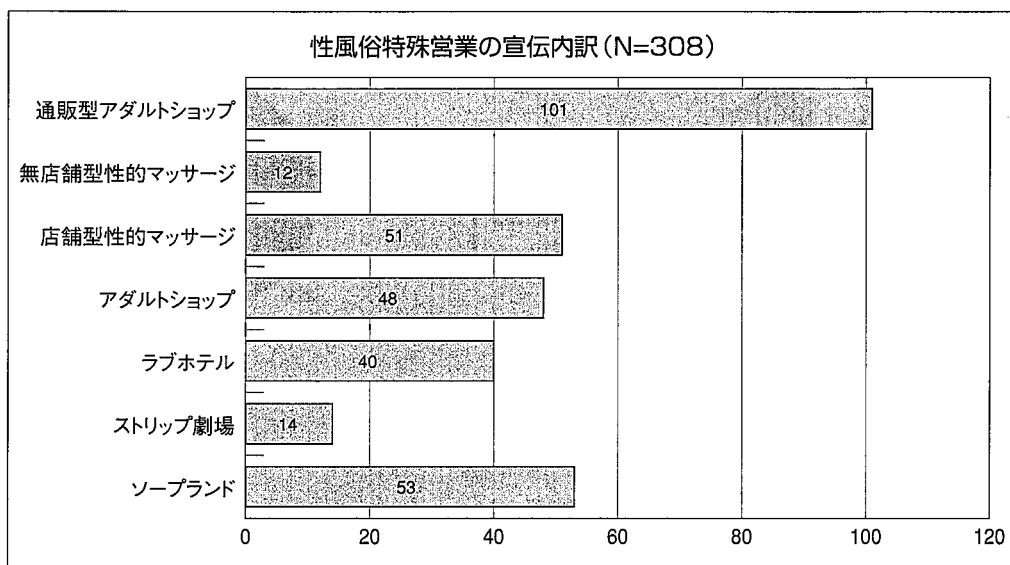


図 3-25-2 宣伝営業の種別（百分率）

